

## 駅移設の背景



三河知立駅構内(移設前)

三河知立駅は、1915年に初代・知立駅として開業し、1959年に現在の知立駅が開業するまで知立市の玄関口としての役割を担っていました。この歴史的経緯から、三河知立駅は知立駅と近接しており、駅の利用者圏が重複しています。

この度、知立駅付近連続立体交差事業に伴い、駅配置のバランスとまちづくりを総合的に勘案して、東側へ約900m移設し平面駅として整備を行います。

## 位置図



2024.3.16

# 三河知立駅 移設 開業



知立駅付近連続立体交差事業

## 駅移設による効果

- 駅の**配置バランス**が良くなります。
- 市北部地区が新たに**鉄道利用圏**となりまちづくりの促進に寄与します。



## 連続立体交差事業に関する 詳しい情報はこちら

事業HP



事業紹介ムービー  
(YouTube)



愛知県 × 知立市 × MEITETSU

発行 知立連続立体交差事業協議会 令和6年3月

表紙写真提供 CNK-EIZO様(知立市文化協会会員)





## これまでの歴史

1915年  
三河鉄道・知立駅開業  
(現・三河知立駅)



開業当時の駅舎(1966年7月撮影)  
写真提供:NPO法人名古屋レール・アーカイブス

1923年  
愛知電気鉄道・新知立駅開業

1935年  
愛知電気鉄道と名岐鉄道が  
合併し、名古屋鉄道の駅となる

1941年  
名古屋鉄道と三河鉄道が  
合併し、知立駅として統合

1959年  
知立駅移転により  
三河知立駅・東知立駅へ  
分離・改称

1968年  
東知立駅廃止

2000年  
連続立体交差事業  
都市計画事業認可

2015年  
都市計画変更  
(三河知立駅移設関連)

2016年  
都市計画事業認可変更  
(三河知立駅移設関連等)

**2024年3月16日**  
**三河知立駅 移設開業**

2028年度  
連続立体交差事業完成予定

